

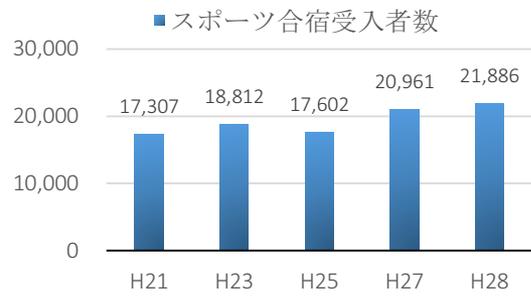
取組事例 スポーツ合宿招致による地域の魅力向上と交流人口の拡大 (士別市・名寄市)

士別市では、「合宿の聖地」創造、名寄市では冬季スポーツの拠点化として、官民連携で地域の大会・合宿の誘致を行い、人材の育成や交流人口の向上を図るとともに、スポーツを通じたまちづくりを推進している。

士別市 関連数値目標・KPI

	実績 H27	実績 H27～28	目標値 H27～31	進捗率 (%)
新規招致 チーム数	4	13	16	81%

年間で市の人口とほぼ同じ、延べ2万人以上のスポーツ選手が合宿しており、宿泊業や飲食業など地域経済の活性化に大きく繋がっている。



取組事例 スポーツ合宿の最高峰 選手をサポートするまちづくり

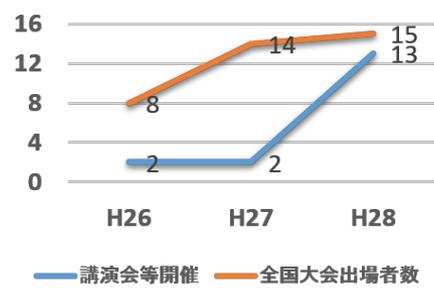
- 主な取組
 - ・民間で構成する合宿の里士別推進協議会と行政が連動し、実業団や大学の合宿招致活動を展開。
 - ・東京2020オリパラの開催に向け、ホストタウン構想の取組を加速化し、海外選手・パラアスリートの合宿招致の活動や受入環境を整備。
 - ・士別ハーフマラソン大会、サマージャンプ、ノルディックスキー大会などイベントを多数開催。
- 成果（今後の取組）
 - ・イベント開催や合宿の受入れ増加などから地域の活性化が図られている。今後、関連産業の安定的な事業運営や雇用創出など、さらなる経済波及を目指している。



名寄市 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
合宿者数 (単年延べ)	2,500	6,020	5,050	100%

五輪金メダリストを市特別参与・スポーツ振興アドバイザーとして迎え入れ、講演会や教室を多数開催。また、全国大会への出場者数の増加など、市民意識の高まりへ繋がっている。



取組事例 アスリートに選ばれる冬季スポーツ拠点の創出

- 主な取組
 - ・子どもスポーツカレッジを開催するなど持続可能な冬季スポーツ振興のための「育成」を展開。
 - ・名寄市立大学と連携し、大学の知を導入した冬季スポーツ関連事業を実施。
 - ・官民連携の「なよろスポーツ合宿誘致推進協議会」を設置しワンストップ窓口を展開。
- 成果（今後の取組）
 - ・講演会の開催や「学官」の連携事業など、冬季スポーツの拠点としてブランディングが図られている。今後、官民の連携組織を発展させたスポーツコミッションを立ち上げ、稼ぐ力の強化に向けスポーツ関連商品の研究・開発を行うなど、新たな産業創出を目指している。

